

こがゆ 康弘

民主フォーラム横浜市議員団 所属 市政報告

歩行者の安全確保と交通の円滑化のために…

超行動派。

【旭区最新】 幹線道路の工事完成時期！

旭区は他の区に比べて都市計画道路(※)の整備率が低く、幹線道路の慢性的な渋滞や生活道路への通過車両の流入等により歩行者の安全確保に課題が生じています。横浜市では限られた予算の中、優先順位をつけて道路整備を行っていますが、なかなか工事が進んでいない状況も散見されます。そこで今月号では、旭区内の整備中道路の完成時期や今後の工事進捗についてまとめました。(※：市街地の交通流の改善や計画的な都市づくりのために、都市計画法に基づき整備する道路)

道路 その1

鴨居上飯田線 (さちが丘～二俣川地区)

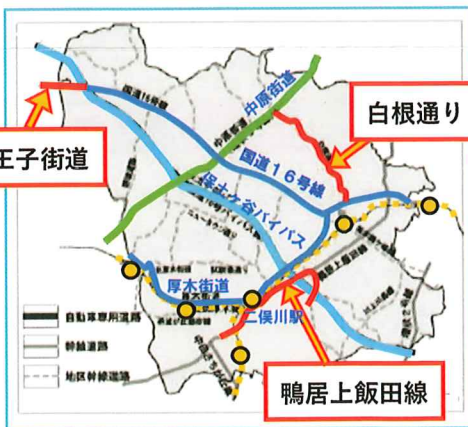
鴨居上飯田線は、現在、さちが丘から二俣川駅南口を経由して本宿に至る地区で工事が進められています。二俣川駅の再開発にあわせてトンネル部分の工事が先行していましたが、この度、さちが丘から二俣川駅南側の区間が令和5年3月末までに部分開通することが発表されました。なお、その先本宿から南本宿インターまでの区間は令和5年度以降に完成予定です。



道路 その2

八王子街道 (上川井IC～瀬谷橋)

八王子街道(国道16号線)の上川井ICから目黒交差点を経由して瀬谷橋に至る区間(1,900m)は、旧上瀬谷通信施設地区のまちづくりに合わせて拡幅工事が行われます。現在、都市計画の手続きを実施中です。国際園芸博覧会に拡幅工事の効果が表れるよう、令和10年度の完成に向けて工事が進められています。



道路 その3

白根通り拡幅整備 (斉藤橋～食品館あおば)

白根通りは、昭和62年から区間ごとに順次拡幅整備が進められてきました。しかし、白根4,5丁目地区は平成29年に斜面の崩落対策と道路の拡幅工事が行われて以来、車道の拡幅が進んでいません。今回、国道16号側の斉藤橋からユーコープまでの区間が令和5年度完成、ユーコープから食品館あおばまでの区間が令和6年度中の完成と示されました。

今後の道路整備の方向性

旭区内には、上に挙げた工事中の3か所の道路のほか、厚木街道の拡幅や坂本鶴ヶ峰線、希望が丘瀬谷線、桐が作川島線などの道路計画があります。いずれも早期整備が望まれています。整備に必要な土地の取得や道路工事のための予算が減少しており事業化が遅れています。今後は市域全体での優先順位を考慮し、真に必要な道路に集中して予算を投入することが重要です。

こがゆの視点



Check! 令和3年度決算特別委員会で中学校の給食について質問しました。

現在、横浜市の市立中学校における給食は、家庭弁当と民間事業者が調理したデリバリー型給食(1食330円)の選択制となっています。しかし、おかずが冷たいなど様々な課題もありデリバリー型給食を選ぶ生徒は3割程度にとどまっています。一方、市はより多くの生徒に給食を提供するため、令和8年度からこのデリバリー型給食を全員喫食とする方針を打ち出しています。

こがゆ質問1

現在のデリバリー方式は「おかずが冷たい」「味付けが薄い」などの課題があるが、提供方式の最終決定となる今年12月までに解決策を示せるのか？

答弁
教育委員会

今後、生徒に満足してもらえるような新しい横浜の中学校給食を実現するとの思いで取り組んでいきたいと考えます。12月に向けて可能な限り課題への対応策や考え方などを示せるよう、議会とも丁寧に議論を重ねていきます。

こがゆ質問2

生徒へのアンケート結果から、選択式デリバリー給食は食育につながりにくいと考えられるが、食育の観点を重視して提供方式を選ぶべきでは？

答弁
教育委員会

生徒へのアンケート結果は真摯に受け止めています。今後、給食の利用が原則となれば、これまで以上に様々な機会を通じて食に関する指導ができるので、学習教材や教職員の研修の充実などを通して食育の推進を図っていききたいと考えます。

こがゆ質問3

給食に対する生徒の満足度を高めることを優先し、時間をかけて検討すべきでは？

答弁
教育委員会

これまでの間、あらゆる手法を選択肢に全庁を挙げて検討を進めてきましたが、現時点では、センター方式(※)の実施に必要な土地を確保できる見通しが立っていません。時間をかけてもこの状況は変わらないと思います。

(※給食工場で保温食缶に盛り付け、各学校に配送・配膳する方式)



全てはこどもたちの未来のために！

中学校給食は実施方法を1度決めると15～20年変えることができません。スケジュールありきではなく、時間をかけて生徒や保護者の声に向き合って何を優先するのかを重視して方法を決めるべきです。私は、全ての生徒が満足する給食実現のために譲れないものは「温かさ」と「食育」だと考えます。この2点を優先し、柔軟な発想をもって可能性を追求すべきと考えています。

実施方式検討で優先されるべきは…
「すべての生徒が満足する給食の提供」



いまの横浜市では…
「令和8年度からの提供開始」が優先されていないか？

こがゆの視点

中学校給食について激論!!

こがゆチャンネル
Vol.17

横浜市会 決算特別委員会
局別審査「10月4日」教員委員会質疑
こがゆ 康弘 委員
民主フォーラム 旭区

Check!

動画を配信しています!

本号でご報告させていただいた質問のほか、横浜市政に関する情報などを、随時 Youtube 配信しています。ぜひ「こがゆチャンネル」をご覧ください!

こがゆチャンネル



[10/4]
決算第一特別委員会
質問動画

こがゆ康弘事務所

〒241-0821
横浜市旭区二俣川 1-5
電話/FAX : 045-366-9381
MAIL : info@kogayu.net
http://www.kogayu.net



〈HPはこちら〉



是非ご覧ください!

- ◆昭和42年 横浜市 生まれ
- ◆早稲田大学大学院理工学研究科(修士課程)を修了
- ◆民間企業に13年間勤務
- ◆平成18年 横浜市議会議員 初当選 (現在5期目)
- ◆民主フォーラム横浜市議会議員団 団長
- ◆国際・経済・港湾委員会/新たな都市活力推進特別委員会
- ◆国民民主党神奈川県総支部連合会 代表



横浜市議会議員 (旭区選出) **こがゆ康弘** やすひろ